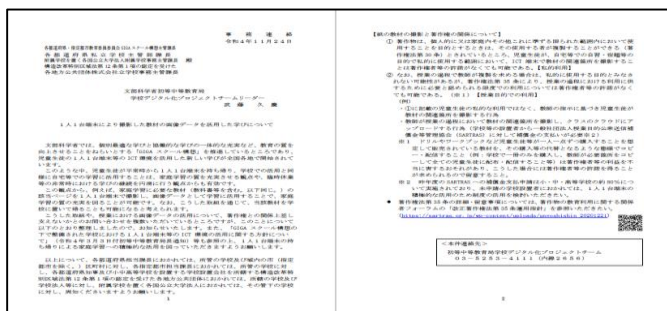


学校における教育活動において1人1台端末等を活用し、クラウドサービス等を介して著作物を利用（送信）する際は、その取扱いに関して適切に対応する必要があります。



今号では、教育における著作物の利用に係る資料等を紹介します。

## 1人1台端末により撮影した教材の画像データを 活用した学びについて（文部科学省事務連絡）



※画像をクリックすると資料が開きます。

文部科学省では、家庭学習に必要な教材（教科書等を含む。）の該当ページを1人1台端末で撮影し、画像データとして学習に活用することや、授業における画像データの活用と著作権との関係について本事務連絡で整理しています。

なお、教師が授業の過程において著作物をクラウドにアップロードするなどして、児童生徒に送信する場合は授業目的公衆送信補償金制度の利用が必要です。本制度については、GIGAワールド通信第13号で紹介していますので御参照ください。

<文部科学省WebページURL>

[https://www.mext.go.jp/content/20221124-mxt\\_jogai02-000003278\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20221124-mxt_jogai02-000003278_1.pdf)

<GIGAワールド通信第13号URL>

<https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ict/gigaworldnews.html>



## 改正著作権法第35条運用指針

（著作物の教育利用に関する関係者フォーラム）



※画像をクリックすると資料が開きます。

教育関係者、権利者、有識者で構成する「著作物の教育利用に関する関係者フォーラム」では、教育現場における授業目的公衆送信補償金制度の利用に当たって、ガイドライン「改正著作権法第35条運用指針（令和3（2021）年度版）」をとりまとめていますので、参考にしてください。

<改正著作権法第35条運用指針URL>

<https://sartras.or.jp/unyoshishin/>



北海道教育庁ICT教育推進課ではICT活用ポータルサイトにおいて、著作権に係る情報を集めたリンク集を掲載していますので、ぜひ御活用ください。

URL : <https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ict/ict-link.html#sosin>



## 今号のコラム

### 学校全体でキーボード入力の指導に取り組む ～別海町立中春別小学校の取組～

各教科等の学習においてICTを活用するためには、児童生徒が端末等の操作に慣れ親しみ、基本的な操作方法を身に付けることが大切です。

中でも、適切な速さでキーボードなどによる文字入力ができることは、全ての児童生徒に必要な技能といえます。

根室管内の別海町立中春別小学校では、全校でタイピング練習を行っています。1分間で何文字入力することができるかを検定し、評価することで、児童が意欲的にタイピング練習に取り組めるよう工夫しています。また、各学年で身に付けるべき1人1台端末を活用する力を明確にし、全校で共通理解を図っています。

子どもたちは「自信をもって文字を入力できるようになった」や「速く入力できるようになったことで、発表内容を考える時間が増えた」と話すなどタイピング練習の成果を感じています。

別海町立中春別小学校の取組を参考に、全ての児童生徒に情報活用能力を育む組織的な取組が期待されます。

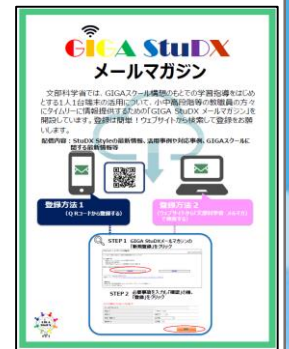


## GIGA StuDXメールマガジン(文部科学省)

文部科学省では、先進的にICT活用を進めている自治体の取組や、新採用の先生に向けた基本的な事例、有識者へのインタビュー、MEXCBT等の活用事例など、最新の情報をタイムリーに届けるためのメールマガジンを配信しています。1人1台端末の更なる活用に向け、本メールマガジンを御活用ください。

<GIGA StuDXメールマガジン登録先URL>

<https://www.mext.go.jp/magazine/index.htm#005>



※画像をクリックすると資料が開きます。

ICT教育推進課のページ



まずはこちらへ！

ICT活用ポータルサイト



チャットボット案内が利用できるようになりました！

「みんなで研修」プログラム



短時間でICT活用を学べます！

「いつでも研修」プログラム



1人1台端末の操作研修はこちらへ！

北海道教育庁ICT教育推進局ICT教育推進課

URL <https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ict/index.html>

